



薬VAN変更点マニュアル

2022年8月

目次

① 社外出庫の取引先手入力の動き変更	3
② 発注候補赤の動きを変更	3
③ 社内出庫・不動品出庫の金額表示の変更	3
④ YouTubeの動画検索機能	4
⑤ 店舗間発注で出庫側が対応できない場合の変更	5
⑥ 不動品の店舗間発注の変更	6
⑦ 確保在庫の薬品個別設定	6
⑧ 通信画面のチェックの変更	7
その他の変更点	7

① 社外出庫で取引先を直接入力しても納品書が出力できるように変更

社外出庫で今まで取引先が空欄の状態で直接入力すると納品書が出力できませんでした。

今後は直接入力しても納品書が出力できます。

※直接入力した時の金額、納品書などの設定は取引先マスタの「打ち替え入力薬局」に依存しています。

※複数の品目を同じ薬局に出庫する際、薬局名を直接入力する時に全角、半角が異なるなど文字が同じでない場合別の薬局と認識されて納品書が2枚にわかれられる場合があるので注意して下さい。



② 発注候補色の動きを変更

- 発注日と処方日が同じ日でも発注候補「赤」で表示されるようになりました。
 - 最後の出庫履歴が不動品出庫、その他出庫でも発注候補「赤」で表示されるようになりました。
- 注意！その他出庫で廃棄などをして発注候補「赤」に表示する必要がない場合は稀品（人の目で見て発注管理）、あるいは安全在庫に-1と手入力して下さい。**
- 発注確定をして発注候補「黄」になっても同じ日に処方が出て安全在庫を下回ったら発注候補「赤」で表示されます。

※今まで上記の場合は「黄」になっていました



③ 社内出庫・不動品出庫の金額表示の変更

社内出庫・不動品出庫の際、ロット・有効期限を選択するとその時の仕入の納価金額で出庫金額が表示できるようになりました。ロットのプルダウンから選択すると出庫金額がその時点の単価×数量で表示されます。

※取引先マスタの入出庫設定→分譲単価が「納価」の場合、有効な機能です。



※この機能を使う場合は事前に設定変更が必要です。

設定→システム設定→出庫の「分譲単価が“納価”の場合、ロットNOをキーに履歴から単価を取得する」にチェックをつけて「設定更新」した場合に有効です。

システム設定

環境 レセコン 発注① 発注② 発注③ 仕入 **出庫** 割引 分析 送受信 帳票① 帳票② 帳票③ その他 有効期限比率

備蓄品目確保数 0 品目 社内出庫作成時に直近仕入のJANを選択する

不動品出品区分 通常店舗 不動出庫確定時 不動品出品振替を行わない

分譲単価が“納価”的場合、ロットNOをキーに履歴から単価を取得する

数量=0の確定 確定できない
※データ交換分の社内入庫・社内出庫のみを対象とする

不動出庫先決定 優先順を考慮する
マスタ備考欄 マスタ設定値を追加しない

閉じる **設定更新**

④ YouTubeの動画検索機能

薬VANのトップ画面、卸仕入画面、発注画面、社内出入庫画面、社外出入庫画面にYouTubeアイコンを表示しました。任意の検索キーワードを入力するとYouTubeのホームページに移動、動画が閲覧できます。

1.各画面の右上にあるYouTubeマークをクリックします。

日付	22/07/12	レセコン	マスター	22/06/20	在庫	筆価在庫金額	月数	引渡し可能金額	仕入率	薬VANのHPへ
地図			姓方	22/06/20	安全	23,861,385	0.89	2,078,805	0.00	薬VANヘルプ
旧来価	再読込	通信	注文	22/06/19 発注未確定(発注) / 未送信あり	初期	21,024,292	0.79			
デモユーザー	▼		仕入	22/06/20 仕入未確定(仕入)あり	表示					
			移動	22/06/20 出庫未送信あり		在庫品:取扱品				

2.検索キーワードを入力して「検索」をクリックします。

動画検索

検索文字
検索 禁止

※複数単語を入力する場合はスペース区切り

3. YouTubeのホームページに移動します。キーワードに関連した動画が表示されます。

⑤ 店舗間発注で出庫側が対応できない場合、数量0のデータを送る

自社間の薬局で店舗間発注を行って出庫側が出庫の対応ができない場合に、数量0で社内出庫を確定して

発注した店舗へデータを送る事ができるようになりました。
 ※今まででは数量0の出庫データは確定できませんでした。
 何らかの理由で出庫できなくなった場合に電話連絡などを行わずデータのやり取りで連携が可能です。

※この機能を使う場合は事前に設定変更が必要です。

設定→システム設定→出庫→「数量=0の確定「確定できる」」に変更して「設定更新」した場合に有効です。

システム設定

環境 レセコン 発注① 発注② 発注③ 仕入 出庫 廉却 分析 送受信 帳票① 帳票② 帳票③ その他 有効期限比率

備蓄品目確保数 0 品目
 社内出庫作成時に直近仕入のJANを選択する

不動品出品区分 通常店舗
 不動出庫確定時 振替区分 不動品出品振替を行わない
 分譲準備が「納品」の場合、ロットNOをキーに履歴から単価を取得する

数量=0の確定 確定できる
 ※データ交換分の社内入庫・社内出庫のみを対象とする

不動出庫先決定 優先順を考慮する
 マスタ備考欄 マスタ設定値を追加しない

閉じる 設定更新

※入庫側が社内入庫のデータを受信、確定した時に予定数が消える・消えないは設定によって異なります。

設定→システム設定→発注②→予定数計算方法が「卸発注、店舗発注それぞれの納品で発注を消し込む」または「同一卸の納品で発注を消し込む」の場合は予定数が消えます。

グループで設定の取り決めなどがある場合は事前に本部に変更して大丈夫か確認して下さい。

システム設定

環境 レセコン 発注① 発注② 発注③ 仕入 出庫 廉却 分析 送受信 帳票① 帳票② 帳票③ その他 有効期限比率

来局予定に関する設定
 過去 6ヶ月
 来局予定日が 翌月以降の 5日以降なら
 発注日を 来局予定月の当月初日 とする

発注候補期間 赤 0日以内
 黄 7日以内
 未設定(0)の場合以下の日付で判断します
 赤:発注送信日 黄:7日前

予製作成で在庫が不足した場合赤とする

推薦品発注 使用する

予定数量の計算対象設定
 発注済データ 卸発注 + 店舗発注
 発注画面 全て含む
 社内入庫画面 未確定社内入庫を含まない
 不動出庫画面 未確定不動出庫を含まない
 ※仕入画面のデータは常に含みます
 ※来局日の確定済入庫も含みます
 ※来局予定月の入庫を含むこと、来局日の確定済の社内入庫を含むこと

予定数計算方法 卸発注、店舗発注それぞれの納品で発注を消し込む
 発注日が
 卸発注、店舗発注それぞれの納品で発注を消し込む
 同一卸の納品で発注を消し込む
 発注残管理を行う(予約分を含まない)
 発注残管理を行う(予約分を含む)

⑥ 不動品の店舗間発注の変更

在庫共有を行っている薬局で不動品がある場合、発注→登録画面で卸への発注データと別に薬局への発注データを自動作成します。
不要な場合は発注画面で削除もできます。

※この機能を使う場合は事前に設定変更が必要です。

設定→システム設定→発注①→「不動発注追加判定」から希望の不動色を選択できます。

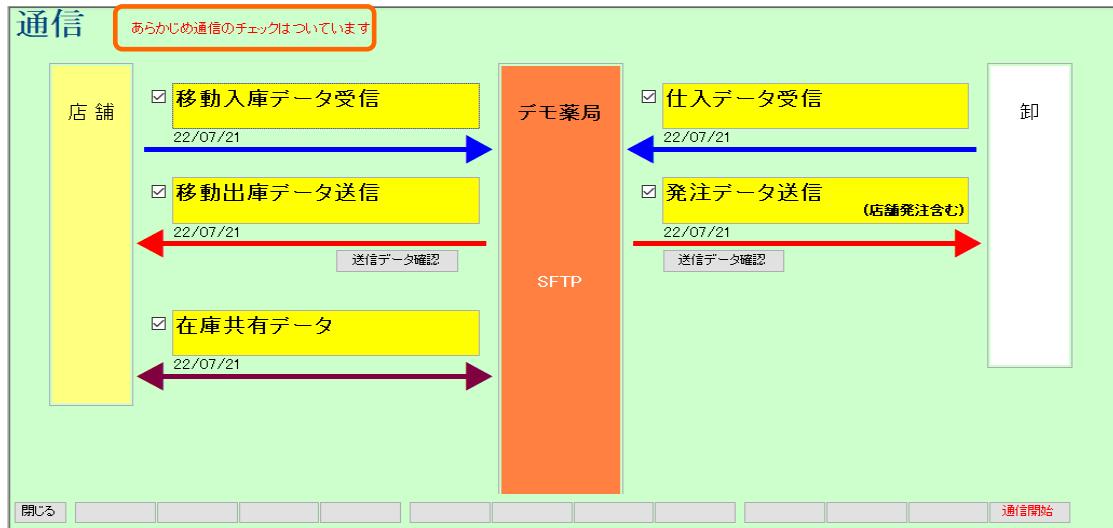
システム設定	
環境	レセコン
発注①	発注②
発注③	仕入
出庫	棚卸
分析	送受信
帳票①	帳票②
帳票③	その他
有効期限割率	
安全在庫収束日 <input type="text" value="25日"/> 発注書出力方法 <input type="button" value="発注確定時に出力する"/> 発注書出力種別 <input type="button" value="バーコード無し"/> 発注控出力方法 <input type="button" value="出力しない"/> 発注控種別 <input type="button" value="備考表示"/> 発注控出力順 <input type="button" value="品名順"/> 発注控分割出力 <input type="button" value="分割出力しない"/> 発注承認書 <input type="button" value="発注承認書を利用しない"/> <small>発注承認書を発行しないと確定できません</small> 分譲依頼書 <input type="button" value="分譲依頼書"/> 分譲依頼書出力 <input type="button" value="確認を行わない"/>	
発注追加時設定 発注数計算方法 <input type="button" value="基準確保在庫を上回る量"/> 発注包装選択 <input type="button" value="前回発注包装"/> 発注先設定 <input type="button" value="医薬品マスタの設定"/> <small><input type="checkbox"/> 再発注時の発注先をマスタ設定値とする</small> 不動店舗判定 <input type="button" value="判定しない"/> <small>判定を行なうと確認チェックされない状態で画面に追加します</small> 不動発注追加判定 使用しない <input type="button" value="使用しない"/> <small>使用しない</small> バーコード発注 <input type="button" value="バーコード発注"/> 確定方法 <input type="button" value="確定方法"/> <small>画面が「」の場合有効です</small>	

⑦ 確保在庫の薬品個別設定

今まででは出庫頻度（○○△▲）ごとに設定していた確保在庫の日数を薬品個別に設定できるようになりました。設定したい薬品を選択してマスター→医薬品修正にすすみます。「仕入/発注」をクリックして確保日数を入力、確定します。出庫頻度の設定よりも薬品個別の設定が優先されます。

⑧ 通信画面のチェックの変更

通信の画面を表示した時に初期値で全ての項目にチェックがつくようになりました。
データの送受信を行いたくない項目がある場合、チェックは手動で外して下さい。



その他の変更点

- 有効期限を「情」→「ロット・有効期限修正」から修正した場合トップ画面に戻るだけで反映されます。トップ画面に戻った後の再読み込みが不要になりました。
- 2年以上前（初期値）の繰越になった履歴で仕入の有効期限があった場合、直近の仕入の有効期限とロットがマスターに自動で反映されます。
- フルオート発注（設定時間がきたら自動で発注確定、通信を行う）で今まで未確定で残っていたファーマみらいの「2」始まりのJANコード、ケースキーの「99」始まりのJANコードも確定、発注書の出力ができるようになりました。必要に応じて発注書を卸にFAXして下さい。
※上記以外のコードは発注画面に未確定で残るので注意して下さい。

→フルオート発注でマイナス在庫も発注の対象になりました。

すでに電話で発注した場合などはフルオート発注と重複する事があります。

→~~時に稀品設定をするなど注意して下さい。~~

訂正！！フルオート発注でマイナス在庫は発注の対象外ですが今後は対象になる予定です。

対応できましたら別途ご案内いたします。

追記) プログラムの修正が完了しました。

マイナス在庫もフルオート発注に含めたい場合は別途設定が必要です。

設定→システム設定→発注③の下記項目で設定が可能です。

